

語彙の筋トレ③ 評論のキーことば・第一歩

名前：

点数： / 6問

日付：

見つける → 指さす → 言いかえる → つなぐ → 書く

きょうのルール 評論文の常連：**本質**（いちばん大事な性質）／**前提**（話の土台になっている条件）／**矛盾**（つじつまが合わないこと）。この三語は、設問文の中にも登場する。

① 「矛盾」は、どんなことを表すことばですか。

選びましょう。 ア つじつまが合わないこと イ 意見がするどいこと

② 「弟は、絶対に人を待たせないと言いながら、自分はよくちこくする。」

この様子を表すことばを、漢字二字で答えましょう。

③ 「練習の本質は、失敗を経験できることにある。」

この文の「本質」の意味に近いものを選びましょう。 ア いちばん大事な性質 イ 表面的な見た目

④ 「早起きは体によい。だから全員五時に起きるべきだ。」この主張は、「全員が同じ生活リズムである」ことを（ ）にしている。

（ ）に入る、漢字二字のことばを答えましょう。

⑤ 「議論の前提を確認する」とは、何をすることですか。

選びましょう。 ア 話の土台になっている条件を確かめる イ 結論を先に決める

⑥ 本質／前提／矛盾

三つのことばを、それぞれ短い文で使ってみましょう。（内容は自由）

① ア

ポイント 何でも突き通す矛と、何も通さない盾の故事から。

② 矛盾

③ ア

④ 前提

ポイント かくれた土台を「前提」と呼ぶ。前提を疑うのが評論の技。

⑤ ア

⑥ (例) 遊びの本質は工夫にある。／その計画は晴れを前提にしている。／言うこととやることが矛盾している。

おうちの方・先生へ（丸つけの窓）

4番の「前提」が使えるかがヤマです。No.030・031の型（譲歩・再定義）と組み合わせさせて、最難関の読解につながる語です。

まちがえた問題は、「きょうのルール」にもどってもう一度。自分の答えが合っているか不安なときは、答案の写真を日本国語塾TOPまでお送りください。どこが良くて、どこで失点するのかを具体的にお伝えします。（無料相談：nihonkokugojuku.com ※URLは公開時に確定）